

【表紙】

【提出書類】	四半期報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成26年2月14日
【四半期会計期間】	第48期第3四半期（自平成25年10月1日至平成25年12月31日）
【会社名】	システムズ・デザイン株式会社
【英訳名】	SYSTEMS DESIGN Co., Ltd.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 隈元 裕
【本店の所在の場所】	東京都杉並区和泉一丁目22番19号
【電話番号】	03 - 5300 - 7800
【事務連絡者氏名】	取締役 岡本 芳明
【最寄りの連絡場所】	東京都杉並区和泉一丁目22番19号
【電話番号】	03 - 5300 - 7800
【事務連絡者氏名】	取締役 岡本 芳明
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号）

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

回次	第47期 第3四半期連結 累計期間	第48期 第3四半期連結 累計期間	第47期
会計期間	自平成24年 4月1日 至平成24年 12月31日	自平成25年 4月1日 至平成25年 12月31日	自平成24年 4月1日 至平成25年 3月31日
売上高(千円)	3,808,421	4,497,300	5,529,390
経常利益又は経常損失() (千円)	948	201,856	129,747
四半期(当期)純利益又は四半期 純損失()(千円)	1,438	105,613	75,530
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	1,020	112,674	84,216
純資産額(千円)	3,424,639	3,501,174	3,507,835
総資産額(千円)	4,561,931	4,838,915	4,793,546
1株当たり四半期(当期)純利益 金額又は四半期純損失金額() (円)	0.39	28.95	20.63
潜在株式調整後1株当たり四半期 (当期)純利益金額(円)	-	-	-
自己資本比率(%)	74.8	72.3	72.9

回次	第47期 第3四半期連結 会計期間	第48期 第3四半期連結 会計期間
会計期間	自平成24年 10月1日 至平成24年 12月31日	自平成25年 10月1日 至平成25年 12月31日
1株当たり四半期純利益金額 (円)	8.96	18.72

(注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

2. 売上高には、消費税等は含まれておりません。

3. 第47期第3四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、1株当たり四半期純損失金額であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

4. 第48期第3四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

5. 第47期連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2【事業の内容】

当第3四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)が営む事業の内容について、重要な変更はありません。また、主要な関係会社における異動もありません。

なお、有限会社イメージ・テン(八王子)は平成25年3月31日付で解散を決議し、平成25年6月13日付で清算結了いたしました。

第2【事業の状況】

1【事業等のリスク】

当第3四半期連結累計期間において、新たに発生した事業等のリスクはありません。
また、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについて重要な変更はありません。

2【経営上の重要な契約等】

当第3四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

3【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

(1) 業績の状況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、欧州債務問題の長期化や新興国の成長鈍化などが景気の下振れリスクとして残るものの、金融緩和や各種経済政策を背景として円安・株高が進行し、緩やかながら景気回復に向けた動きがみられました。

当社グループの属する情報サービス分野においても、内需を中心として企業のIT投資は徐々に増加の傾向が見られました。

このような状況の下、当社グループでは前期に引き続き、主要顧客との信頼関係に基づく案件受注、営業力の強化、固定費の削減、その他諸経費の圧縮等を行ってまいりました。

この結果、当第3四半期における売上高は4,497,300千円（前年同期比18.1%増）、営業利益は198,857千円（前年同期は4,242千円の営業損失）、経常利益は201,856千円（前年同期は948千円の経常損失）、四半期純利益は105,613千円（前年同期は1,438千円の四半期純損失）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

情報処理サービス事業

情報処理サービス事業につきましては、継続案件の受注や新規案件の受注確保に注力し、かつ諸経費等の見直しやグループ会社の統廃合による合理化を行ってまいりました。

この結果、当第3四半期における売上高は1,129,706千円（前年同期比11.7%増）、営業利益は12,504千円（前年同期は41,553千円の営業損失）となりました。

システム開発事業

システム開発事業につきましては、主要顧客からの高利益案件が増加いたしました。

この結果、当第3四半期における売上高は2,877,532千円（前年同期比20.8%増）、営業利益90,699千円（前年同期は25,136千円の営業損失）となりました。

アッセンブリー事業

アッセンブリー事業につきましては、主要顧客からの受注が増加いたしました。

この結果、当第3四半期における売上高は490,061千円（前年同期比18.0%増）、営業利益95,653千円（同53.2%増）となりました。

(2) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第3四半期連結累計期間において、当社グループが対処すべき課題について重要な変更はありません。

(3) 研究開発活動

該当事項はありません。

第3【提出会社の状況】

1【株式等の状況】

(1)【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	15,760,000
計	15,760,000

【発行済株式】

種類	第3四半期会計期間末現在発行数(株) (平成25年12月31日)	提出日現在発行数(株) (平成26年2月14日)	上場金融商品取引所名 又は登録認可金融商品 取引業協会名	内容
普通株式	3,940,000	3,940,000	東京証券取引所 JASDAQ (スタンダード)	単元株式数 100株
計	3,940,000	3,940,000	-	-

(2)【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4)【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(5)【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式総 数増減数 (千株)	発行済株式総 数残高 (千株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金増 減額(千円)	資本準備金残 高(千円)
平成25年10月1日～ 平成25年12月31日	-	3,940	-	333,906	-	293,182

(6)【大株主の状況】

当四半期会計期間は第3四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(7) 【議決権の状況】

当第3四半期会計期間末日現在の「議決権の状況」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日（平成25年9月30日）に基づく株主名簿による記載をしております。

【発行済株式】

平成25年12月31日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式	-	-	-
議決権制限株式(自己株式等)	-	-	-
議決権制限株式(その他)	-	-	-
完全議決権株式(自己株式等)	普通株式 278,300	-	-
完全議決権株式(その他)	普通株式 3,661,300	36,613	-
単元未満株式	普通株式 400	-	-
発行済株式総数	3,940,000	-	-
総株主の議決権	-	36,613	-

(注) 「単元未満株式」の「普通株式」には当社所有の自己株式61株が含まれております。

【自己株式等】

平成25年12月31日現在

所有者の氏名又は名称	所有者の住所	自己名義所有株式数(株)	他人名義所有株式数(株)	所有株式数の合計(株)	発行済株式総数に対する所有株式数の割合(%)
システムズ・デザイン(株)	東京都杉並区和泉一丁目22番19号	278,300	-	278,300	7.06
計	-	278,300	-	278,300	7.06

(注) 当第3四半期会計期間末日現在の上記「自己株式等」のシステムズ・デザイン(株)の「自己名義所有株式数」は358,300株となっております。

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

第4【経理の状況】

1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）に基づいて作成しております。

2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第3四半期連結会計期間（平成25年10月1日から平成25年12月31日まで）及び第3四半期連結累計期間（平成25年4月1日から平成25年12月31日まで）に係る四半期連結財務諸表について有限責任 あずさ監査法人による四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】
 (1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,641,091	2,717,141
受取手形及び売掛金	1,079,936	914,251
商品及び製品	11,279	13,701
仕掛品	84,300	235,359
原材料及び貯蔵品	16,608	15,860
その他	118,926	122,947
貸倒引当金	385	328
流動資産合計	3,951,758	4,018,932
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	343,871	344,191
減価償却累計額	206,281	214,534
建物及び構築物(純額)	137,590	129,656
機械装置及び運搬具	20,157	18,385
減価償却累計額	18,198	14,982
機械装置及び運搬具(純額)	1,959	3,403
土地	112,278	112,278
建設仮勘定	1,396	-
その他	175,995	182,405
減価償却累計額	155,062	160,745
その他(純額)	20,933	21,659
有形固定資産合計	274,158	266,997
無形固定資産		
のれん	86,257	64,706
ソフトウェア	25,715	33,566
その他	20,350	9,892
無形固定資産合計	132,323	108,164
投資その他の資産		
投資有価証券	47,045	56,997
長期貸付金	3,876	4,860
繰延税金資産	164,672	161,413
その他	219,712	221,550
投資その他の資産合計	435,306	444,821
固定資産合計	841,788	819,983
資産合計	4,793,546	4,838,915

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	35,349	30,573
未払金	319,933	332,150
未払法人税等	16,082	72,053
賞与引当金	148,444	45,669
受注損失引当金	5,660	4,000
役員退職慰労引当金	11,930	-
その他	106,273	177,778
流動負債合計	643,672	662,224
固定負債		
退職給付引当金	596,528	625,054
役員退職慰労引当金	45,509	50,462
固定負債合計	642,038	675,516
負債合計	1,285,710	1,337,741
純資産の部		
株主資本		
資本金	333,906	333,906
資本剰余金	293,182	293,182
利益剰余金	2,937,570	3,006,566
自己株式	85,218	153,218
株主資本合計	3,479,440	3,480,437
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	12,794	19,483
その他の包括利益累計額合計	12,794	19,483
少数株主持分	15,600	1,252
純資産合計	3,507,835	3,501,174
負債純資産合計	4,793,546	4,838,915

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】
【四半期連結損益計算書】
【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
売上高	3,808,421	4,497,300
売上原価	3,075,523	3,566,991
売上総利益	732,897	930,308
販売費及び一般管理費	737,139	731,451
営業利益又は営業損失()	4,242	198,857
営業外収益		
受取利息	157	151
受取配当金	1,311	1,297
不動産賃貸料	720	720
雑収入	1,336	1,300
営業外収益合計	3,525	3,469
営業外費用		
不動産賃貸原価	231	223
投資事業組合運用損	0	0
自己株式取得費用	-	245
営業外費用合計	231	469
経常利益又は経常損失()	948	201,856
特別利益		
投資有価証券売却益	31	-
固定資産売却益	9	55
特別利益合計	40	55
特別損失		
固定資産売却損	-	33
固定資産除却損	2,764	290
投資有価証券売却損	841	-
保険解約損	7,409	504
特別損失合計	11,014	828
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失()	11,922	201,083
法人税等	11,715	95,099
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失()	206	105,984
少数株主利益	1,231	371
四半期純利益又は四半期純損失()	1,438	105,613

【四半期連結包括利益計算書】
 【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失()	206	105,984
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,226	6,689
その他の包括利益合計	1,226	6,689
四半期包括利益	1,020	112,674
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	211	112,302
少数株主に係る四半期包括利益	1,231	371

【注記事項】

(四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
減価償却費	40,326千円	30,324千円
のれんの償却額	21,551	21,551

(株主資本等関係)

前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

配当に関する事項

配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年6月21日 定時株主総会	普通株式	36,616	10.0	平成24年3月31日	平成24年6月22日	利益剰余金

当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

配当に関する事項

配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成25年6月26日 定時株主総会	普通株式	36,616	10.0	平成25年3月31日	平成25年6月27日	利益剰余金

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	情報処理 サービス	システム開 発	アッセンブ リー	合計		
売上高						
外部顧客に対す る売上高	1,011,824	2,381,241	415,354	3,808,421	-	3,808,421
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	-	-	-	-	-	-
計	1,011,824	2,381,241	415,354	3,808,421	-	3,808,421
セグメント利益又 は損失()	41,553	25,136	62,448	4,242	-	4,242

(注)セグメント利益又は損失()の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	情報処理 サービス	システム開 発	アッセンブ リー	合計		
売上高						
外部顧客に対す る売上高	1,129,706	2,877,532	490,061	4,497,300	-	4,497,300
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	-	-	-	-	-	-
計	1,129,706	2,877,532	490,061	4,497,300	-	4,497,300
セグメント利益	12,504	90,699	95,653	198,857	-	198,857

(注)セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額又は1株当たり四半期純損失金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
1株当たり四半期純利益金額又は1株当たり四半期純損失金額()	39銭	28円95銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額又は四半期純損失金額 ()(千円)	1,438	105,613
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る四半期純利益金額又は四半期純損失金額()(千円)	1,438	105,613
普通株式の期中平均株式数(千株)	3,661	3,647

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、前第3四半期連結累計期間は1株当たり四半期純損失金額であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。当第3四半期連結累計期間は潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2【その他】

該当事項はありません。

第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成26年2月14日

システムズ・デザイン株式会社

取締役会 御中

有限責任 あずさ監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 野口 昌邦 印

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 植草 寛 印

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 田中 淳一 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられているシステムズ・デザイン株式会社の平成25年4月1日から平成26年3月31日までの連結会計年度の第3四半期連結会計期間（平成25年10月1日から平成25年12月31日まで）及び第3四半期連結累計期間（平成25年4月1日から平成25年12月31日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、システムズ・デザイン株式会社及び連結子会社の平成25年12月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する第3四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。

2. 四半期連結財務諸表の範囲にはXBR Lデータ自体は含まれていません。